

下関市立大学 2008年度市民ゼミナール

○受講のご案内

下関市立大学は、昨年度に引き続き市民のみなさんの生涯学習のために『市民ゼミナール』を開講いたします。『市民ゼミナール』は、これまで本学が市民向けに公開してきた『市民大学』とは異なり、少人数対話型のゼミナール形式による授業です。各ゼミのテーマに関心のある方は自らの生涯学習を深める機会としてください。予備知識は必要ありません。市民のみなさんとともに、それぞれのテーマを学び、議論し、考える、興味深い授業となるでしょう。申し込み方法を参照の上、奮ってご応募下さい。

内容・日時	各ゼミの内容と開講日時については下記の「各ゼミ一覧」をご覧ください。
対象	下関市民の方ならどなたでも。(ただし、連続受講できる方が望ましい)
定員	各ゼミナール 10名程度(希望者多数の場合は抽選)
場所	下関市立大学内(下関市大学町 2-1-1) ※ アクセスマップ 参照 (注)本学へは公共交通機関をご利用ください。事情があり自家用車での来学し かできない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。
費用	受講料無料(ただし、テキスト・資料代は実費)

★申し込み方法

往復はがきに必要事項をご記入の上、お申し込み下さい。

- 往信用はがき 氏名、性別、住所(郵便番号)、年齢、職業、電話番号、希望のテーマ
- 返信用はがき 住所(郵便番号)、氏名
- 送付先 〒751-8510 下関市大学町二丁目1番1号
下関市立大学附属地域共創センター
- 申し込み締切 **10月8日(水)必着**
- 決定通知 締切後、決定通知を速やかに返信はがきにてお知らせします。
なお、希望者多数の場合は抽選によって決定します。

☆お問い合わせ先

下関市立大学附属地域共創センター

TEL 083-254-8613 FAX 083-253-5091

E-MAIL chiikikyoso@shimonoseki-cu.ac.jp

☆開講講座・講師・ゼミのテーマについて

ゼミ1 236 番教室	
日程	原則毎週土曜日 10:30-12:00 10/18・26(日)・11/8・16(日)・23(日)・29・12/6・13・20・1/10
講師	にしだ まさひろ 西田 雅弘 教授 (広島大学大学院文学研究科卒、おもな研究テーマはカント倫理学、主要著書『不安のア・ラ・カルト』西日本新聞社、2005)
テーマ	「わかりやすい哲学ア・ラ・カルト」 学生の時哲学の講義を受けたが何のことも分からないと思った方、日頃哲学のような抽象的な議論は何の役にも立たないと思っている方、人間は哲学なんかなくても生きていけると確信している方、このような方はすでに哲学に一步踏み込んでいます。「わかりやすい哲学ア・ラ・カルト」でその歩みをさらに進めましょう。
ゼミ2 院 27 番教室	
日程	原則毎週土曜日 10:30-12:00 10/18・11/8・15・29・12/13・20
講師	ひらいけ ひさよし 平池 久義 教授 (九州大学大学院経済学研究科卒、主要著書『企業と革新』創言社、1991)
テーマ	「坂本龍馬と海援隊」 坂本竜馬といえば幕末の勤皇の侍として知られています。彼の成し遂げた事業には大政奉還の提言、薩長連合がありますが、彼はまたビジネスマンとして貿易商社である海援隊を創設した起業家でもあったのです。こんな竜馬の勉強をしたいと思います。 ※教科書として「坂本龍馬 知れば知るほど」(山本大監修、実業之日本社、1999)を使用いたしますので、各自購入し持参してください。
ゼミ3 院 27 番教室	
日程	原則毎週土曜日 13:30-15:00 10/26(日)・11/15・23(日)・29・12/6・13
講師	よしづ なおき 吉津 直樹 教授 (名古屋大学大学院文学研究科卒、主なテーマは山口県・下関市の地域分析など、地域研究に関する業績多数)
テーマ	「地域問題」 どんな地域でもなんらかの問題・課題を抱えています。その問題となっている事柄をとりあげて検討していきたいと思います。例えば、「中心市街地の疲弊」、「第二関門橋建設問題」、「人工島建設と利用問題」、「農山漁村の振興」、「市町村合併問題」、「国土構想と地域」など。

※講師の都合によって講義の日時や教室などについては、変更になる場合があります。
最新の情報は、[本学ホームページ](#)でご確認ください。